

# 被災状況と被災地支援

東日本大震災では、関東エリアでも茨城、栃木、千葉を中心に大きな被害を受けました。とりわけ茨城県では北部を中心に建物の損壊と津波による被害、千葉県では津波や液状化現象などによる被害が出ています。各生協の被害状況および被災地支援についてお伝えします。

資料提供：コープネット事業連合地震災害対策本部

甚大な被害を受けたコープネット印西冷凍センター。



## コープネット印西冷凍センター (千葉県印西市)

震度6弱の揺れにより、商品の自動セット機の損傷や、断水などで甚大な被害を受けました。これにより、グループ内のいばらきコープ、ちばコープ、さいたまコープでは、冷凍品が全品欠品しています(3月27日に一部復旧)。

## グループ各生協

災害支援協定による自治体からの要請や自主的判断で、16を超える地元自治体や被災地に支援物資を届けています(3月31日時点)。

いばらきコープでは、土浦センターを拠点とし、飲料水や食品、紙おむつ、粉ミルクなどの支援物資を県内の被災地に届けました。



支援物資の配送拠点となった、いばらきコープ・土浦センター。

地割れに巻き込まれたちばコープの配送車。



「千葉日報」3月12日掲載。

## ちばコープ

旭市の道路が地割れを起こし、配達中の配送車が巻き込まれました。浦安行徳センターでは、駐車場で液状化現象が発生。

店舗では、四街道店と薬円台店の店内被害が大きく危険なため、一時閉店しましたが、店頭販売は実施しました(3月15日再開)。

## いばらきコープ

水戸店、ひたちなか店が建物被害と停電・断水により地震直後に閉店しましたが、ひたちなか店は3月21日に営業を再開しています。水戸店は天井が落ち、再開は4月1日となりましたが、それまでは店頭販売を実施しました。

いばらきコープの15の宅配センターのうち、9センターが停電・断水となり、北部地域の宅配センターは建物にも被害が出ました。美野里本部も建物被害を受けたため、土浦センターに本部を一時移転し、3月15日に復旧しています。

## とちぎコープ

高見沢センターが停電(3月13日復旧)し、店舗では越戸店、金井台店、矢板店が停電と建物被害のため一時閉店(店頭販売は実施)しました。なお、金井台店と矢板店は3月13日に、越戸店は3月15日に再開しています。宇都宮本部の停電により本部を壬生センターに一時移転していましたが、3月13日に復旧しました。



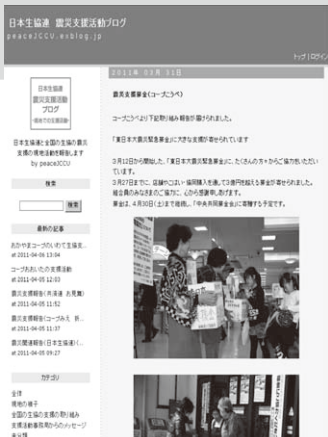
いばらきコープ水戸店での店頭販売の様子。



水戸店では天井が崩れ落ちた。



キャビネットが横倒しになったいばらきコープ美野里本部。



### ホームページのご案内

最新の被災生協情報や全国の仲間の支援の取り組みは、こちらのホームページで!

●「日本生協連震災支援活動ブログ」  
(<http://peacejccu.exblog.jp/>)

被災地発の情報(写真入り)が刻々とUPされます。現地への応援コメントもぜひ書き込んでください。